

令和7年度13回 日南町農業委員会総会会議録

招集年月日	令和8年3月10日(火)			
招集場所	日南町役場 第2会議室			
開会時間	13時30分	閉会時間	14時30分	
出席委員	番 号	氏 名	番 号	氏 名
	1 番	佐々木 幸 喜	6 番	嶋 川 克 寿
	2 番	坪 倉 完 洋	7 番	大 塚 清 子
	3 番	梅 林 操	8 番	足 立 福 子
	4 番	足 立 進 也	9 番	糸田川 啓
	5 番	塩 見 真由美	10番	福 田 英 夫
出席推進委員	日野上	倉 光 伸 也	多 里	山 形 美智也
	山 上	坪 倉 幹 也	石 見	片 岡 興 三
	山 上	妹 尾 重 寿	石 見	難 波 豊 治
	大 宮	藤 原 恵 司	福 栄	山 本 昌 樹
欠席した委員	阿毘縁	岸 幸 利		
議事録署名委員	3 番	梅 林 操	4 番	足 立 進 也
出席した職員	事務局長	高 橋 裕 次	主 事	田 淵 九 大

日程及び提出議案の題目	
1. 開 会	
2. 挨拶	
3. 議事録署名委員選任	
4. 報 告 事 項	
報告第1号	利用権設定に係る軽微な変更について
報告第2号	農地法第18条第6項の規定による届出について
5. 議 事	
議案第1号	農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画案の意見照会に対する回答について
6. 協 議 事 項	
協議第1号	農作業賃金について
協議第2号	その他
7. そ の 他	
8. 閉 会	

開 会	高橋事務局長	<p>定刻になりましたので、第13回 日南町農業委員会総会を開催いたします。</p> <p>開会にあたり、欠席者の報告をさせていただきます。本日、岸農地利用最適化推進委員が所要により欠席届が出ております。それでは福田会長よりご挨拶を頂戴いたします。</p>
挨拶	議 長	<p>皆さんこんにちは。このところ春の雪が続き、なかなか暖かくなりませんけれども、彼岸の入りも近づいてまいりました。雪の心配もそろそろ落ち着く頃と思います。</p> <p>来月からの総会は通常通り午前9時からの開催となりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>さて、先月総会で藤原農地利用最適化推進委員より情報提供のありました、「中山間での美味しい米づくりのコツ」の講演会が12日開催され、参加してまいりました。</p> <p>講師は飛騨高山美味しいお米プロジェクトの岩島様でした。その名のとおり、おいしさに強くこだわったお米づくりを実践しておられます。食味値・味度値について全量2回の検査を行い両方とも85点以上、合計170点以上のコシヒカリのみをトップブランドとして販売されているとのことでした。このプロジェクトは町単位ではなく、志を同じくする農家の皆さんの集まりとのことですが、年間約400俵を生産されているそうです。後日調べましたところ、一般的にブランド米と呼ばれるお米の合計値は概ね150点程度とのことですので、いかに品質にこだわっておられるかよくわかり、全量検査により品質を保証し、ブランド力を一層高めておられる点に大変感心しました。また、お話の中で日南町も環境がよく似ており、おいしいお米づくりに適しているのではないかとご指摘もありました。町全体での取り組みは容易ではありませんが、中山間地域においてどのように評価を高めていくか、具体的なお話を伺うことができた大変有意義な講演会でした。</p> <p>続いて、24日に倉吉市で開催されました市町村農業委員会会長・事務局長会議に高橋事務局長とともに出席してまいりました。農業会議からの情報提供の他に二つの研修が行われました。一つは全国農業会議所事務局長の植田智巳様より農業委員会を取り巻く情勢と政策の動向についてのお話を伺いました。もう一つは参議院議員藤井一博様より「国会情勢」についてご講演をいただき、国会内の状況について説明がなされました。</p> <p>次に、26日には前回の総会でご案内いたしました日南町農業者の集いに出席し、伊東悠太郎様による「みんなで農業界の世代交代の話をしよう」と題した講演では担い手問題について大変丁寧なお話をいただきました。世代交代は早めに対応を考え、行動に移すことが何より重要であり、機会を得たならば2週間以内に具体的な行動を起こすことが大切であるとのことのお話が印象に残りました。その後、パネルディスカッションでは糸田川職務代</p>

		<p>理、山本推進委員からも現場の率直なご意見が述べられました。</p> <p>反省会で講師の伊東様から「会場右側で大変熱心に頷きながら聞いておられるご婦人お二人の姿が目に入り、いつも以上に力が入りました。」とのことでした。おそらく熱心なお二人とは大塚委員と塩見委員ではないかという話です。こうした真剣な姿勢が会をより良いものに行っているのだと感じたところであります。当日は多くの農業委員、推進委員の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。</p> <p>以上、開会の挨拶とさせていただきます。只今より令和7年度 第13回日南町農業委員会総会を開催いたします。よろしく願いいたします。</p>
議事録署名 委員選任	議長	日南町農業委員会会議規則第30条の規定により、議長が指名するとし、3番 梅林農業委員、4番 足立農業委員を指名した。
報告第1号	議長	続いて報告事項に移ります。報告第1号 利用権設定に係る軽微な変更について事務局お願いします。
	主事	<p>報告第1号 利用権設定に係る軽微な変更について</p> <p>資料1頁</p> <p>番号1、渡人がお亡くなりになられたことにより、相続人代表に変更。</p> <p>番号2、渡人がお亡くなりになられたことにより、相続人代表に変更。</p>
	議長	報告第1号についてご質問、ご意見がございますか。無いようですので次に移ります。
報告第2号	議長	報告第2号 農地法第18条第6項の規定による届出について事務局お願いします。
	主事	<p>報告第2号 農地法第18条第6項の規定による届出について</p> <p>資料3頁から4頁</p> <p>本日は合意解約が2件です。</p> <p>番号1 土地所有者が△△市の〇〇〇さん、耕作者が△△の〇〇〇さん、合意解約となりました。解約後、〇〇〇さんと契約予定。</p> <p>番号2 土地所有者が△△の〇〇〇さん、耕作者が△△の〇〇〇さん、合意解約となりました。解約後、〇〇〇さんと契約予定。</p>
	議長	報告第2号についてご質問、ご意見がございますか。無いようですので報告事項を終わります。
議案第1号	議長	続いて議事に移ります。議案第1号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画案の意見照会に対する回答について事務局お願いします。
	主事	<p>議案第1号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画案の意見照会に対する回答について本日は合計22件の契約がありました。合計面積97,499.43㎡です。</p> <p>資料5頁から27頁</p> <p>資料6頁 新規の契約が10件、再設定の契約が12件。</p> <p>申請番号1から申請番号10 新規契約</p> <p>申請番号11から申請番号22 再設定の契約</p>

		資料 20 頁から借り受けられる耕作者の農業経営状況の資料をつけてお りますので、ご確認お願いいたします。
	議 長	議案第 1 号について説明が終わりました。ご質問、ご意見がございま すか。 (9 番 糸田川職務代理挙手) 9 番 糸田川職務代理。
	糸田川 職務代 理	申請番号 7 から 9 番の借り受けられる〇〇〇さんですが、23 頁の経営状 況の資料を見ると乾燥機はどうするのか。
	主 事	農事組合法人口口口と協力すると伺っております。
	議 長	その他、議案第 1 号についてご質問、ご意見がござい ますか。無いよう です。採決に移ります。議案第 1 号について賛成の方の挙手を求め ます。 (全員挙手) 全員異議のないことを確認して、議案第 1 号は承認され た。
協議第 1 号	議 長	続いて協議事項に移ります。協議第 1 号 農作業賃金について事務局お 願いします。
	高橋事 務局長	協議第 1 号 農作業賃金について 資料 28 頁、30 頁 毎年、農業委員会で農作業賃金を決定し、農作業賃金の指標として公表 させていただくものです。 近隣の市町村の情報も参考資料としてつけておりますが、令和 8 年度の 標準農作業賃金については変更しない考えです。 作業単価の決定については、県最低賃金と燃料価格の推移を参考にした こと、昨年の単価見直しで生産者からの意見がなかったことが理由とな ります。 中東情勢の原油価格の上昇については作業委託者と受託者の双方で話し 合っただき、作業賃金の改正が必要であれば年度途中で協議します。 今後はホームページ、チャンネルにちなんによる広報、3 月発行予定の 「いなほ 90 号」に掲載予定です。 委員の皆様からのご意見等頂けたらと思います。よろしくお願 いいたします。
	議 長	協議第 1 号についてご質問、ご意見がござい ますか。無いよう です。次に移ります。
協議第 2 号	議 長	協議第 2 号 その他について事務局からお願い します。
	高橋事 務局長	事務局からはありません。
	議 長	その他、皆さんから協議事項が ありますか。 (2 番 坪倉農業委員挙手) 2 番 坪倉農業委員。
	坪倉農 業委員	広報委員会から広報誌の発行について、3 月 5 日に広報委員会を開催し、 来年度以降の広報誌の発行について協議しました。 これまで、農業委員会だよりとして「いなほ」を発行して いましたが、来

		年度から町の広報誌に入れたいと考えています。皆様のご意見等を頂けたらと思います。
	議 長	協議第2号についてご質問、ご意見はございますか。 (倉光農地利用最適化推進委員挙手) 倉光農地利用最適化推進委員。
	倉光推進委員	これまで単独で発行していた広報をなぜ町広報に入れることになった経緯を教えてほしい。 反対するわけじゃないですが、「いなほ」を綴っている。
	高橋事務局長	毎月の広報誌の紙面の量や内容について読者の目線で町全体の紙面に組み入れたほうが良いと判断しました。
	嶋川農業委員	他の課との調整についても必要であると感じている。役場内で検討してほしい。
	議 長	その他、ご質問、ご意見はございますか。無いようですので、次に移ります。
そ の 他	議 長	その他事務局お願いします。
	高橋事務局長	次回総会は、令和8年4月10日(金)午前9時から議場で開会予定です。ご予約をお願いいたします。 また、3月下旬に町職員の人事異動内示が発表される予定になっています。人事異動については農業委員会の職員が異動になる場合、農業委員会総会で審議していただく流れとなります。事務局長の異動があった場合については3月27日午前9時から臨時総会を開催させていただきたいと思っております。なお、臨時総会のご出席は農業委員のみとなります。 次に、担い手意見交換会について、先月から△△、△△、△△△地区で実施しています。その他の地域も順次調整させていただきます。 続いて、皆さんご覧になられたと思いますが、3月6日発行の全国農業新聞に坪倉農業委員の記事が掲載されましたのでご報告いたします。 最後に、1月14日に開催された農業委員会女性協議会の研修会の報告をお願いできればと思います。
	議 長	(7番 大塚農業委員挙手) 7番 大塚農業委員。
	大塚農業委員	第2回 鳥取県農業委員会女性協議会の報告をいたします。 1月14日(水) 倉吉未来中心開催されました。内容は、①伝達研修、②講演、③意見交換が行われました。 講演は「農業委員という「肩書き」だけでは終わらせない」と題して福岡県みやま市の農業委員会会長の徳永順子氏の講演が行われました。その中で心に留まったことは遊休農地を解消するために毎月定例総会の前に議案書をもとに勉強会を行い、耕作放棄地解消のためにそれぞれの役割を決めて活動するそうです。具体的には荒れた農地のごみ拾い、草刈、トラクターで耕起などです。 また、目標とする言葉も考えておられ、「いつか誰かではなく、今こそ私たちが行動しなければ誰もやらない、何も変わらないことを認識しよう」という意識をもって日々耕作放棄地解消に向けて頑張っているそうです。

		<p>私たちのしている活動とはとても温度差を感じましたが、できるところから頑張っていきたいと思いました。</p> <p>午後からはグループに分かれて意見交換を行い、代表者が発表し終了となりました。</p>
	議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>(9番 糸田川職務代理挙手) 9番 糸田川職務代理。</p>
	糸田川農業委員	<p>男性委員も是非ということで、参加してきました。内容は大塚さんの報告の通りです。意見交換会には参加できませんでした。</p>
閉会	議長	<p>皆さんからその他ありますでしょうか。無いようですので、以上を持ちまして令和7年度第13回 日南町農業委員会総会を閉会いたします。お疲れさまでした。</p>

上記、会議の次第を記録して、その相違ない事を証明するため署名する。

令和8年 月 日

日南町農業委員会 会長

日南町農業委員会 委員

日南町農業委員会 委員